

## 学術講演会

日時：8月1日（金）15:00～16:00

場所：208会議室

「光・スピン・電荷の相乗効果が拓く新しい分子磁性」

小島憲道

東京大学大学院総合文化研究科 広域科学専攻 教授

無機物質と有機物質の十字路口に位置する遷移金属錯体は、遷移金属イオンの持つ多彩な光学遷移やスピン状態、配位子の持つ次元性制御機能など無機・有機物質の優れた特徴を併せ持っており、外場に応答して連鎖する物性現象など高次機能性の発現に適した物質群です。講演では、スピントスオーバー領域に位置する遷移金属錯体を対象に、光・スピン・電荷の相乗効果によって発現する様々な外場応答連鎖物性について最近の研究を紹介します。

